

 CentricSoftware™

ビジョンを実現する：
ACKERMANSのPLM導入



ACKERMANS

生活に価値を

Ackermansは、南アフリカ共和国をリードする老舗アパレル小売りです。Gus Ackerman氏が現在も本社のあるケープタウンで創業してから、「生活に価値を提供する」というミッションを掲げて100周年を迎えました。

現在では南アフリカ共和国、オーストラリア、ニュージーランド、東ヨーロッパにビジネスを展開するPepkorリテールグループの一員として、南アフリカで600を超える店舗を展開し、メンズ、レディース、キッズ、幼児向けにリーズナブルで手の届く価格帯の商品を販売しています。

情報を同期

Ackermansの店舗は南アフリカ共和国にありますが、購買や調達、販促はグローバルに行っています。購買部門のディレクターRaynard Potgieter氏は、以前行っていたExcelでの業務には限界が来ていたと話します。

「バイヤーは紙やExcelで作業していたため、必要以上に業務が複雑になり、ミスや間違いを誘発していました。グローバルなサプライヤとのコミュニケーションもメールで行っていたため、情報の監査をする方法もなく、商品開発の進捗を管理するのも非常に難しい状況でした」

社内外のやり取りに時間がかかりコラボレーションするのが難いため、遅延や金銭的な損失が発生して問題が起っていました。

サプライチェーンマネージャーのRenée Jain氏はこう話します。「利益や為替レート、サプライヤの稼働状況など重要な情報が見えないことが大きな問題でした。例えば、利益を分析する際には、スタッフがオフィス内を歩き回って各部門からExcelファイルを集めて、バラバラなフォーマットのデータを手作業で一つにまとめていました。その作業に2~3週間もかかることもあり、手元に届くときには既にデータが古くなっていることもありました」

情報を集約して、購買等のプロセスを標準化し効率化するために、AckermansはPLMを導入することにしました。情報を見える化してもっと活用し、スタッフが事務作業ではなく本来の業務に集中できるようにして、生産性を上げることが目的でした。

「当社のプロセスは非常に複雑でした。それを改善するためには洗練されたシステムを導入して、スタッフが本来の業務に集中できる環境を作る必要がありましたが、それだけではなく、システムには変わりゆく当社のニーズや状況に合わせて変更できる高い柔軟性も求めていました」とJainは話します。



“ 以前は、バイヤーの机にExcelやメールを印刷した紙が積み上がっていて、各スタッフが自己流の働き方をしていました。Centric PLMを導入した今では、すべての情報が標準化され、デジタルになりました。 ”

課題

- + 監査が難しい紙やExcelでの作業
- + 部門間でバラバラなプロセス
- + データ作成に時間がかかり、手元に届いたときには情報が古くなっている
- + 為替レートの変動で計算が複雑に
- + サプライヤとリアルタイムでやり取りができず、コスト計算の精度が低下

進化に対応する

当初Ackermansは、自社でオリジナルのPLMを開発しようとしていました。しかし、Jainは「3年がかりで開発しても、必要な機能の4分の1も実装できないことがわかりました」と話します。そして、情報を集約できて簡単に構成できるバランスの良いPLMを求めてベンダーの検討を始めました。

「他のベンダーも検討しましたが、設定通りに稼働するソフトウェアはあっても、変化し続ける当社のプロセスをサポートできるものではありませんでした。ベンダーを決めて導入を開始した後でも、まだPLMの使い方を検討していたほど、当社では社内のプロセスが本当に頻繁に変更されるのです」とJainは語ります。

めまぐるしく変化するファッション業界のペースに合わせて対応できる高い柔軟性が、Centric Softwareのアジャイル開発プラットフォームの大きな特長です。Ackermansは、シリコンバレーの企業の南アフリカ共和国進出を祝うイベントで、Centricのアジャイル開発プラットフォームに興味を持ちました。

Jainは「当時PLMをどう活用すべきか検討していた当社に必要な、本当に柔軟性の高いソリューションを、そのイベントで初めて理解することができました」と語ります。

その後、AckermansはCentricにデモを依頼し、Centricのコンサルタントが24時間以内にソリューションを構成して、「Centric PLMを使ったAckermansのバイヤーの1日」をデモで紹介しました。「そのデモを見ると、すべてが私たちのリクエスト通りになっていたの、みんな驚かされました。CentricのPLMを使えば、今までの業務やプロセスを変える必要がない上、変化するニーズにも対応できるということがよくわかりました」とJainは話します。

PLMの利用をスタート

Ackermansは2016年1月に公式にCentric PLMの利用をスタートしました。ベビー服部門でテスト導入を行った後、Centricのアジャイルなアプローチで、進化し続けるAckermansのプロセスにあわせて優先度を検討し、重要なプロセスをカバーした上で、半年後に全部門にPLMを展開しました。

「信頼できるパートナーを探すのはとても難しいことですが、Centricのコンサルタントはとても頼りになり、おかげで導入も簡単に進めることができました。柔軟な対応で変化をうまく導いてくれたので、翌日には準備が整い、導入の途中でもシステムを使い始めることができました」とJainはコメントしています。

デジタルトランスフォーメーションで紙が不要に

Centricを使い始めてすぐに、Ackermansはそのメリットに気づきました。中でも最も大きいのは、「デジタルトランスフォーメーション」だったとJainは語ります。

「以前は、バイヤーの机にExcelやメールを印刷した紙が積み上がっていて、各スタッフが自己流の働き方をしていました。Centric PLMを導入した今では、すべての情報が標準化され、デジタルになりました。バイヤーはシステム上で作業し、見積りや入札書類、サプライヤーとのやり取りなど、すべての情報が一ヶ所に集約されているので、一貫した情報を使って正確なコストを計算することもできます。以前と違い、紙がなくなってすっきりしたスタッフのデスクを見れば、このデジタルトランスフォーメーションがうまくいったことがわかります。このデジタルトランスフォーメーションは、当社のビジネス戦略を支える大きな要因になりました」

リアルタイムで旬な情報を

以前は集めるのに何日も何週間もかかっていた情報を、瞬時に確認できるようになったことが、Ackermansにとって最も大きな成果でした。

Raynard Potgieter氏は「Centricを使うことで、手作業なしで情報が集約できて、その情報にすぐにそして簡単にアクセスできるようになったことに感動しました。Excelのデータを手作業でまとめるのは時間がかかる上に、ミスを起こしやすいので、以前は精度の低い情報に基づいて判断をしようという可能性がありましたが、Centricを使えば、ワンクリックでリアルタイムの情報が手に入り、正確な情報を使って判断を下すことができます」

情報に簡単にアクセスできるようになったことで、以前は何週間もかかっていた利益の計算も改善できました。「今では、スタッフ全員がオンラインで簡単に同じ情報を参照することができます。バイヤーが何か変更を加えても瞬時に反映されるので、データの信頼性も格段に上がりました」とJainは話します。

海外と取引するサプライチェーンの業務でも、手作業でのデータ更新や抽出の作業がなくなり、作業時間を短縮することができました。南アフリカで商品を販売する際には通貨はランドを使っていますが、調達には他の通貨を使っているため、Ackermansは為替レートの変動の影響を受けやすい状況にあります。PLMの導入前には、為替レートの変動に合わせてコストを再計算するために1週間近く費やすこともありましたが、今ではPLMが自動でコストや利益を再計算してくれます。

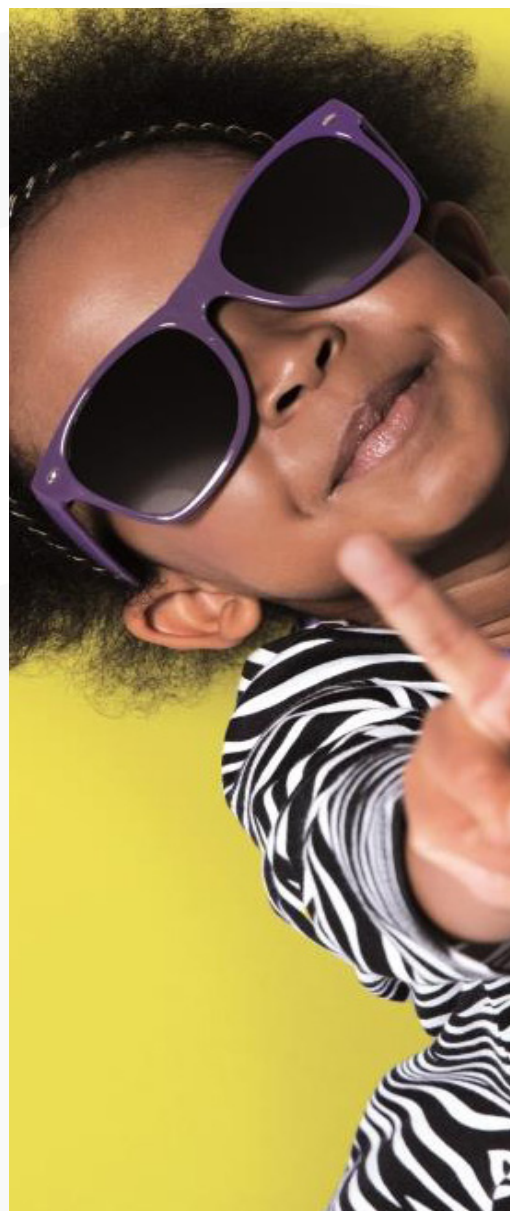
サプライヤーともデザインごとにやり取りを行えるので、バイヤーが入札書類の作成にかかる時間も、2日から2時間に短縮できました。また同時に、契約や発注管理といった大きなボトルネックも解消できたので、社内だけでなくサプライヤーもストレスが減り、仕事がしやすくなりました。

未来にフォーカス

AckermansとCentricは、両社で長期的なパートナーシップを構築していきたいと考えています。PLMを全社で利用する中で、Centricのプロジェクトに対する姿勢や実践的なアプローチが、プロジェクト成功の要因になったとJainは語ります。

「Centricのコンサルタントは有言実行で、約束したことはすべて実現してくれました。プロジェクトはスケジュール通りに進み、カットオーバーも当初の予定通りに行えました」

Ackermansは未来を見据えて、Centricのモバイルアプリを利用することも検討しています。「Centricのおかげで、よりよい商品を開発し、よりよいサービスを提供できるようになりました。そして、将来的なビジネスの成長を見据えることができるようになりました」とPotgieterはコメントしています。



導入結果

- + デジタルトランスフォーメーション：PLMを使った購買プロセス
- + 利益の計算にかかる時間が数週間から数秒に
- + 入札書類の作成にかかる時間が2日から2時間に
- + 為替レートの変動をPLMが自動で計算
- + サプライヤーとのやり取りもPLM内で行い、監査や追跡が可能に



ACKERMANS

Ackermansの歴史は、創業者のGus Ackermans氏がケープタウンのウィンベルグに一号店をオープンした1916年に始まりました。いい商品が手頃な価格で手に入るショップを目指していた創業者Gus氏の思いは、現在もAckermansで実現されています。1986年には、Pepkorグループの一員となりました。

現在では、南アフリカをリードするアパレル小売りとして、手の届く価格で家族全員が利用できるショップを、5ヶ国で600店舗展開しています。メンズ、レディース、キッズ、ベビー服に加えて、ホームウェアや携帯電話なども取り扱い、毎日の生活に価値を届け続けています。

CENTRIC SOFTWARE

シリコンバレーを拠点とし、世界各国にオフィスを展開しているCentricは、ファッション、小売り、フットウェア、アウトドア用品、ラグジュアリーブランドなどの一流企業向けにソリューションを提供しています。代表的な製品ライフサイクル管理 (PLM) ソリューションCentric8は、変化の激しいお客様の環境に合わせた販売計画、商品開発、調達、事業計画、品質管理、コレクション管理の機能を備えています。中小企業向けにも、革新的なテクノロジーと業界の専門知識に基づいて設計されたPLMソリューション Centric Small Businessパッケージを提供しております。

また、Centricは2012年のFrost & Sullivan Global Product Differentiation Excellence Awardのファッション・アパレル業界向けPLM部門、2016年のFrost & Sullivan Global Product Differentiation Excellence Awardのファッション・アパレル業界向けPLM部門をはじめ、業界のアワードを数多く受賞しており、米Red Herring社が世界で最も革新的なテクノロジーベンチャー企業に贈るRed Herring Top100 Globalを2013年、2015年、2016年の3度に渡って受賞しています。

 CentricSoftware™



セントリックソフトウェア株式会社 | 〒107-0061 | 東京都港区青山3-6-7 青山パラシオタワー11F
電話: 03-5778-7541 | ファックス: 03-5778-7546
www.centricsoftware.com